会 議 録（グループホームよしだ運営推進会議）

作成日：令和７年５月 30 日

期　日	令和７年５月 30 日(金)	時　間	13：30～14：10
場　所	よしだ病院　会議室		
出席者 (6 人)	利用者・家族	１名	
	地域住民代表	１名	
	糸魚川市職員	１名	
	その他関係者	１名	
	施設スタッフ	２名	

会議要旨

議題 (テーマ)	①　前回会議以後の活動内容・サービス提供の報告
	②　ヒヤリハット報告
	③　意見交換
	④　その他

管理者挨拶：春先から百日咳が流行の兆しを見せ、現在過去最高の流行となっている。百日咳は感染の主流が 10 代のため、影響はないと考えている。
コロナウイルスやインフルエンザの感染は比較的小康状態であり、家族同伴の食事外出を再開することができ安堵している。

①前回会議（令和７年３月 21 日）後の活動内容・サービス提供の報告

〇利用状況（5 月 30 日現在）

・入居者数　9 名、平均年齢 86.1 才、平均介護度 1.9
　　要介護１　四名、要介護２　三名、要介護３　二名

・入居申し込み状況（入居待機者数）3 名

・入退居
　83 歳女性：ケアポートよしだより入居。

〇施設の動向

・市内感染症流行に伴い、中止していた家族同伴の食事外出（法人内喫茶店に限る）を５月中旬より再開。

・感染症対策として食堂テーブル上に仕切りを設置。
　入居者様の調理作業への参加中止。但し、衣類たたみ等は実施。
　集団でのレクリエーションはマスク、手指消毒を行い実施。

・玄関先でスクリーン越しの面会を実施している。

・限定的な外出として、職員又はご家族同行により専門医療機関の受診を実施。

〇行事報告・ちゃんまいろ紹介

・別添「ちゃんまいろ」288 号、289 号を確認いただいた。

〇防災訓練報告

・別添写真資料にて報告した。

②ヒヤリハット報告

・令和7年3月21日から令和7年5月20日分。ヒヤリハット件数0件。

③意見交換

〇意見交換

利用者家族：暖かくなり食中毒も心配される時期となった、気をつけてほしい。

施設スタッフ：感染症週報を見ると糸魚川市内にも感染性胃腸炎の発生がある様子。

地域包括職員：特には聞いていない。

施設スタッフ：グループホームでは食事の調理も行っているが、暖かくなる時期、短時間であっても食材を冷蔵庫で保管するよう心掛けている。

地域住民代表：地域包括の職員さんには大変お世話になっており、認知症の講演としてやってもらっていたが、今は脳トレとして会員の皆さんにも興味を持って参加いただいている。

昨今は各地域でも老人会の集まりが難しくなってきており、役員のなり手がいない、クラブの退会になった地区もある。そんな中、ある地域では老人会が復活したとのこと。老人が元気に活動することが大切と感じている。

糸魚川市職員：今回初めて出席させて頂いた。介護保険係として着任間もないため現場の声を聞ければと思う。私事だが、父を亡くした母が同じことを何度も聞くようになったことがあり驚いた。地域の老人会は母が参加するには高齢の会員しかいなく。地域のコミュニティが希薄な地域性もあり、高齢になった時の友人や趣味をもつことの重要性を感じている。

地域包括職員：先ほど地域包括の活動に評価を頂きありがとうございます。１グループ１～２回にはなるが、協力させて頂いている。横町地区は協力体制がとれており、大変感謝している。

施設スタッフ：コロナ禍以前は横町地区の神社へ散歩に行く等、地域の皆様に見て頂く機会があったが、感染対策で減少した交流や活動を増やしていきたい。

施設スタッフ：以前は老人会へお邪魔させて頂いたこともあったように記憶している。現状で以前のような取り組みをするのは難しい。まずはデイケアに通っておられる方と交流をしてみる等、近い所から初めて見ても良いと思う。

余談だが情報番組で、とあるデイサービスでカジノのような遊戯を取り入れ好評だという。真剣になってやるというのが大事だと考える。

施設スタッフ：当施設でも子供用の玩具で試してみたことはあったがルールになじみがないため盛り上がらなかった。

感染症対策以前は花札等テーブルゲームで小さなコミュニティを作ることがあり、楽しそうに取り組まれている姿が思い出された。

入居者家族：前回の会議で議題となった居室内の写真、非常に良かった。なにかホッと

した。

施設スタッフ：感染対策が始まってから施設内にご家族様が立ち入る事ができなくなったため、非常に意義のある取り組みで喜んで頂けたと思う。

次回運営推進会議は令和７年７月に開催の予定。

以上